



市議会

— 2025.2.1 No.224 —

だより

11月臨時会 12月定例会

他自治体からの「行政視察」で
見えてくる「甲府市」…………… P 3

コラム こうふはっこうマルシェ☆
2025 …………… P11

市政に関する質問 …………… P 4～11

「政策サイクル」って？

行政視察・市民と議会の交流会報告 … P12～13

審議結果 / 意見書 …………… P14～15



山梨県立大学との「市民と議会の交流会」での学生の様子

臨時会は、11月1日に召集され、会期を1日と定め、市長から提出された小中学校の学校給食における物価高騰分を保護者負担に転嫁することのないよう賄材料費を増額する経費などを内容とした補正予算や、国家賠償請求事件に関し控訴を提起する議案などを審議し、審議結果のとおり議決しました。

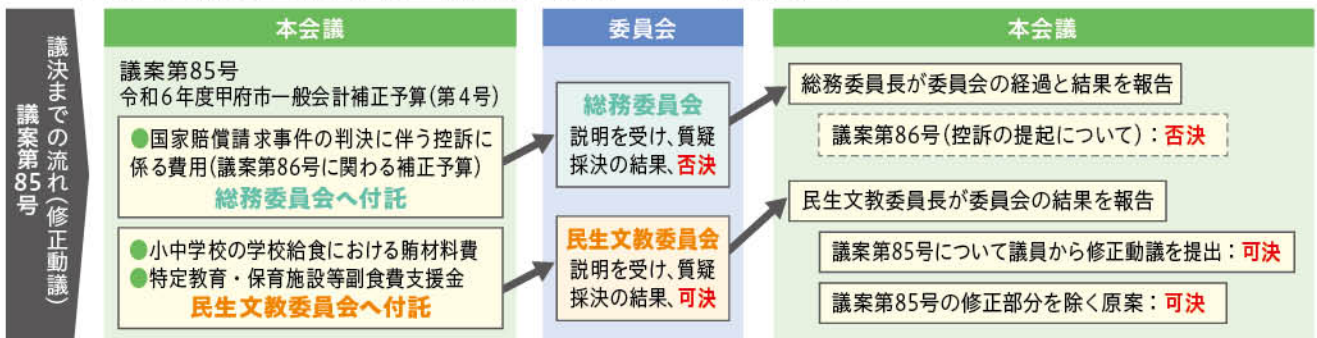
また、恩賜県有財産保護組合議会議員に欠員が生じたことから、補欠議員の選挙を行いました。

令和6年11月臨時会 審議結果

	議案番号	件名等	議決月日	結 果	政 和 こうふ	政 友 クラブ	公明党	こうふ 未 来	日 本 共 産 党	市 民 ク ラ ブ	無所属 山田弘之	無所属 村松裕美
令和6年度補正予算	議案第84号	専決処分について (令和6年度甲府市一般会計補正予算(第3号))	11月1日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第85号	令和6年度甲府市一般会計補正予算(第4号)※1 (上/修正動議 下/修正部分を除く原案)	//	可決	○	○	×	○	○	○	○	○
				可決	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	議案第86号	控訴の提起について	//	否決	※2	※3	○	×	×	×	×	×
選挙	甲選第4号	日向山恩賜県有財産保護組合議会議員の補欠議員の選挙について	//	当選	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対

※1：議案第86号に関わる補正予算(=総務委員会へ付託分)を含む議案第85号も否決してしまうと、民生文教委員会に付託された分も否決となってしまうことから、議案第85号から総務委員会に付託された分を削除する内容の「修正動議」が提出され、賛成多数により可決。修正部分を除く原案(=民生文教委員会へ付託分)についても可決された。



※2：金丸三郎議員、末木咲子議員は賛成

※3：鈴木篤議員は反対

常任委員会における議案審査

●控訴の提起(議案第86号)

国家賠償請求事件に関する甲府地方裁判所における第一審の判決を受け、上級審で改めて判断を仰ぐため控訴することについて、議会の議決を求める議案です。

●国家賠償請求事件判決に対する控訴に係る費用(増額)(議案第85号)

訴訟代理人となる弁護士への着手金及び裁判所への訴訟手数料を増額するための補正予算です。

(上記※1のうち、修正動議で削除された部分にあたります)

<総務委員会 付託>

関連する内容のため、一括して審査し、採決の結果、多数をもって否決

●小中学校の学校給食における賄材料費(増額) ●特定教育・保育施設等副食費支援金(議案第85号)

物価高騰分を保護者負担に転嫁することのないよう、小中学校の学校給食費の賄材料費を増額、認定こども園等へ支援金を支給するための補正予算です。

(上記※1のうち、修正部分を除く原案部分にあたります)



<民生文教委員会 付託>

全員異議なく、当局提案のとおり可決



甲府市議会会派等

◎は会派代表者(11月1日現在)

政和こうふ ◎興石 修 金丸三郎 岡 政吉 山中和男

末木咲子 小沢宏至 鮫田光一 川崎 靖

鷹野弘貴 中 高 寿

政友クラブ ◎坂本信康 荻原隆宏 鈴木 篤 長沼達彦

小澤 浩 深沢健吾 橘田大洋

※議長の長沼達彦議員は採決に加わりません

公 明 党 ◎兵道頼司 長沢達也 堀とめほ 岡田真姫

こうふ未来 ◎神山玄太 廣瀬集一 藤原伸一郎 清水一成

日本共産党 ◎木内直子 内藤司朗 清水英知

市民クラブ ◎山田 厚 依田勝見

無 所 属 山田弘之

// 村松裕美

◆日向山恩賜県有財産保護組合議会議員の補欠議員の選挙当選者

中込一好

(敬称略)

他自治体からの行政視察で見えてくる甲府市

「行政視察」 とは？

地方議員が、自身が属する自治体の発展および行政等の適正な運営を行うため、先進地へ赴き、その地域の事例を調査することです。甲府市議会も他自治体からの常任委員会や会派等での視察を受け入れています。

今年度の視察からピックアップ

秋田県能代市議会から
産業建設委員会のみなさん 10名

2024年11月7日

● 視察テーマ：こうふグリーンラボの取組 (水素エネルギーの活用について)

能代市は「水素ラボ構想」に取り組むなど、エネルギー政策の先進自治体です。水素エネルギーを使った電気自転車について環境部担当者から説明を受け意見交換をしました。



奈良県天理市議会から
文教厚生委員会のみなさん 6名

2024年11月14日

● 視察テーマ：メタバース(ネット上の仮想空間に作られた世界)を使ったひきこもり支援

保健衛生部担当者から説明を受け、実際にパソコンやスマホでメタバース空間での使い方も体験しました。

甲府市はコレが注目されている

他自治体から甲府市への視察（R5年4月～R6年11月）	R5	R6	合計
甲府市メタバース心のよりどころ空間	0	6	6
子ども屋内運動遊び場「おしろらんど」	1	3	4
農業施策(スマート農業・プロフェーマー認定制度・半農半X等)	4	0	4
防災対策事業・防災アプリ・防災情報ウェブ	0	3	3
リニア駅周辺設備まちづくり	0	3	3
甲府ブランド認定制度	2	1	3
こうふグリーンラボ	0	2	2
中核市(保健所)	0	2	2
甲府城周辺地域活性化計画整備事業	1	1	2
健康都市宣言後の新たな事業	1	1	2
放課後児童クラブ・放課後子供教室(甲府モデル)	2	0	2

他市議会等から受け入れた視察は、令和5年度に22件28項目173人、令和6年度(11月末まで)に26件32項目205人でした。

甲府市が取り組んでいる、メタバースによるひきこもり支援策や「おしろらんど」などは、全国的にも注目される先進的な施策であることが見えてきました。

視察で訪れた議員に
お聞きしました。

(経済建設委員会が行った
アンケート結果から)

甲府市で
訪れてみたい場所は？

- 1位 武田神社
- 2位 信玄ミュージアム
- 3位 甲府温泉
- 4位 ワイナリー
- 5位 昇仙峡



甲府市のイメージは？

- 1位 果樹が盛ん
- 2位 自然が豊か
- 3位 ワインのまち



12月定例会

市政に

関する

質問



一問一答…一問ごとに質疑
応答を行う。

分割…質問項目ごとに
質疑応答を行う。

一括…質問項目すべて
を質問し、一括
で答弁を行う。



政和こうふ

代表質問(分割)

金丸 三郎

学校規模の適正化

Q 教育環境、行政環境が大きく変容し、将来人口も減少していく中で、甲府市ではどのように小学校の統廃合を図るのか伺う。

A 本市の小学校を取り巻く状況は、南部地域で一定の児童数が確保される見通しですが、全体では児童数の減少が続く見込みであり、学校はコミュニティの核としての機能を併せ持つていることから、引き続き、児童推計や地域の実情などを踏まえる中で、調整区域の見直しなどに取り組み、学校が豊かな人間関係を築きながら、社会性や協調性身に付けられる場となるよう鋭意努めてまいります。

甲府上空の安全を守る

こと

Q 市民の安全・安心を守るため、米軍による空中給油を行わないよう要望することへの見解を伺う。

A 空中給油は広域的に対応する必要があることから、山梨県や関係自治体と連携して対応を図ってきた結果、防衛省より米軍機の運用にあたっては、安全面に最大限配慮し、地域住民に与える影響を最小限にするよう引き続き求めるとの説明がありました。

今後、防衛省に市民の皆様の声を伝え、安全・安心の確保に努めてまいります。

■その他の質問事項

・人口減少対策について 他

質問
動画





政友クラブ

代表質問(分割)

小澤 浩

スタートアップ企業

スタートアップ企業への

これまでの取組状況と、今後どのように進めていくのか伺います。

本年10月に販路拡大やデジタル化といった課題を持つ市内企業と、その課題を解決するためのノウハウを持つスタートアップ企業と

をマッチングさせ、課題解決のための事業案を発表するイベントを開催しました。今後におきましては、関係機関と情報共有を密に図りながらスタートアップ企業に対する取組を市内外に広くPRすることで成長・拡大する市内企業を増やすとともに、県外のスタートアップ企業の誘致にもつな

げることで市内産業の活性化が図れるよう取り組んでまいります。

防災対策強化

防災対策強化に向けて、本市地域防災計画を見直す

中で今後どのように対応していくのか伺います。

民間企業や他都市等との一層の連携強化や、防災訓練、各地区研修会等の充実を図り、自助・共助を促進

した防災意識の醸成や避難所環境の良質化など、様々な対策を推し進め、災害に強いまちづくりの実現に取り組んでまいります。

■その他の質問事項

・シテイプロモーションの充実・促進について 他

質問
動画



ワクチン接種費用の助成制度

補正予算に計上された、

造血幹細胞移植後のワクチン接種費用の助成制度について伺います。

山梨県で市町村に対する助成事業を創設したこと

から、この事業を活用して、実施のための補正予算案を本定例会に提出しました。

今後、希望する方が速やかに助成を受けられるよう周知に努めます。

有害鳥獣対策

農作物への有害な影響を与える鳥獣等の対策について伺います。

猟友会の協力のもと行う有害捕獲と管理捕獲につ



公明党

代表質問(分割)

兵道 顕司

甲府城南側整備

いて、埋設等の方法で処理できない鳥獣を甲府・峡東クリーンセンターに持ち込む際の手数料の減免措置など負担軽減の方策を関係機関と協議してまいります。

甲府城南側整備による新たなまちなかの魅力について伺います。

こうふ亀屋座と小江戸甲府花小路からオリオン通りをとおり、春日あべにゆう、

更には遊亀公園附属動物園までの回遊ルートを広く発信することにより、新たな人の流れを生み出し、賑わいの創出につなげます。

■その他の質問事項

・こうふ愛醸成係の設置の経緯と取組について 他

質問
動画





こうふ未来

代表質問(分割)

神山 玄太

姉妹都市との経済交流

Q

本市は、姉妹都市に対して人的・文化的交流など、長年にわたり行ってきた。長く培われた姉妹都市関係であるから、その関係性を本市の産業発展の面でも活用していけるよう、経済交流することも計画的に進めべきと考えるが、見解は。

A 各姉妹都市等との親善交流や教育交流を深化・発展させるとともに、経済など新たな分野において意見を交わし、山梨県や甲府商工会議所などの関係機関や民間団体と連携を深め、都市間の民間団体等の経済交流の創出にも努めることで姉妹都市等との交流を推進してまいります。

行政評価

Q

次期甲府市総合計画を策定するにあたり、事業の進捗管理ができ、施策の取組を見直し、改善につなげられるトップマネジメントが機能する評価制度を構築すべきと考えるが、見解は。

A これまで評価の手順等は、職員の行財政運営に関する意識の醸成に加え、事務負担の軽減を図る観点などから見直しを重ねてきました。次期総合計画における行政評価制度について、事務効率化の観点を持ちながら、実効性のある制度となるよう検討を進めてまいります。

■その他の質問事項

- ・第六次甲府市総合計画の目標人口について

質問動画



日本共産党

代表質問(分割)

木内 直子

財政調整基金の活用

Q

令和5年度末の財政調整基金は、約62億円。この積み立てている財政調整基金を有効に活用して、物価高騰等により生活が大変になっている市民の生活を応援するために使うべきではないか。

A

財政調整基金は、経済事情の変動等による著しい財源不足や支出の増などの不足する財源に充てるものであり、とりわけ、近年の頻発・激甚化する自然災害への迅速な財政出動を図るための財源として重要であると認識しております。

このため、恒常的な財源とするより、一時的な不測の事態に備えるべきであり、

Q

一定程度の残高を確保していく必要があるものと捉えております。

学校給食費無償化

Q

小中学校給食費の無償化の実施を求める。

A

真に支援を必要とする世帯の負担軽減に努めるとともに、物価高騰に伴う給食の食材費の高騰分を本市が負担しています。学校給食費の無償化については現行制度を維持しながら、国等の学校給食費無償化に向けた取組の動向を注視してまいります。

■その他の質問事項

- ・生活困窮者が必要な医療を受ける機会の保障について



質問動画





市民クラブ

代表質問(分割)

山田 厚

質問
動画



職員の健康管理の取組

Q

職員の過労自殺のあった以降の病気休職と自己都合退職の原因と結果についての見解と、仕事でいのちが失われる事態の再発防止の取組について伺います。

A

病気休職と自己都合退職の要因は事例により異なりますが、職員が心身ともに健康で、働きがいを持ち、持てる能力を発揮できる組織づくりを進めることは重要であると認識しています。とりわけメンタルヘルス不調への予防・対策として、ストレスチェックのほか、職員意見箱の設置や、相談窓口の開設など、きめ細かな対応を行っています。

職員の多忙化

Q

市職員の人手不足による多忙化傾向についてどのように認識され、必要な職員数の改善について伺います。

A

適正な労務管理に向けた取組として、業務サポートチームによる支援を行うなど、事務負担の軽減に努めるとともに、超過勤務の縮減に取り組み、令和5年度は前年度から約12%減少し、今年度もさらに下回る水準で推移しています。

職員数につきましては、各職場からのヒアリングを通じて、業務量等を的確に把握し、最適な組織体制の構築に努めています。

■その他の質問事項

・職員の給与水準等について 他



政和こうふ

一般質問(分割)

鷹野 弘貴

質問
動画



選ばれるまちとなる取組

Q

JR中央線の早朝特急の新設について。

A

首都圏における会社等の始業に間に合うためには、早い時間帯の特急列車の新設が必要であると捉えておりますことから、今年度におきましても、継続して要望活動を実施したところであり、このような要望が実現されることで、本市の強みである「自然豊かで都心に近い立地」をさらに活かすことが可能となり、首都圏からの移住・定住や二地域居住の推進にもつながり、本市の人口減少対策の一助となるものと考えております。

市民ポイント制度

Q

新たな自治体ポイントの導入について。

A

新たな自治体ポイント導入につきましては、地域固有の資源を活かしながら、顕在化する地域課題の解決を図り、市民の生活の質を向上させることが重要であり、ポイント付与のインセンティブ効果による事業の継続性、ポイントの管理方法やセキュリティ対策、システム構築などの様々な課題がありますことから国の動向を注視する中で、導入の効果や課題等について他都市の事例などの調査・研究を行ってまいります。

■その他の質問事項

・投票率向上の取組について 他



政和 こうふ

一般質問(分割)

中 島 寿

質問
動画



豪雨災害で罹災された 方々への支援

Q 近年、気候変動により集中豪雨が発生し易い環境になってきているが、豪雨で罹災された方々への本市の支援について伺う。

A 近年、全国各地において台風、線状降水帯による大雨が頻発している中、本市においても集中豪雨による浸水被害が発生しています。こうした被害に対する支援として、固定資産税や国民健康保険料の減免など、さまざまな分野での被災者支援制度を設けており、今後も、本市ホームページをはじめ、SNSや防災アプリ、研修会等の機会を通じて周知に努めてまいります。

市営住宅の空室対策

Q 本市には多くの大学があるが、市営住宅の空室対策として大学生の入居を認めているのか、本市の見解を伺う。

A 大学生の入居については、「公営住宅の地域対応活用」として目的外使用が認められており、高層階への入居や自治会活動への参加を条件として活用した事例があります。

本市としても、住宅ストックを有効に活用していくための手法について、調査・研究してまいります。

■その他の質問事項

- ・災害発生時における市民の安否確認について
- ・企業誘致について 他



政和 こうふ

一般質問(分割)

川 崎 靖

質問
動画



地場産業の認知度向上

Q 「宝石のまち甲府」の認知度向上に向けて、様々な取組を行なってきていることは承知しておりますが、まだまだ認知度向上はできるのではないのでしょうか。

A 本年9月の「東京ガールズコレクション」では、「宝石のまち甲府」を盛大にPRするとともに、今年度は、新たな取組も進めているところであります。

今後においても、「輝き栄えるまち」の実現を目指し、ジュエリーをはじめとする多様な地場産業の振興に資する事業を着実かつスピード感を持って推進してまいります。

フィルム・コミッション

Q 本市では現在、フィルム・コミッション事業にどのような取り組みをしているのか。また、今後の事業展開についてもお聞かせください。

A 本市におきましては、「山梨県フィルム・コミッション連絡協議会」に加盟し、市内ロケ地の情報提供を行っており、直接の問い合わせに対しても、撮影がスムーズに進行するよう様々な支援を行っています。

今後は、圏域ならではの様々な魅力を発信するなど、県央ネットやまなし全体の地域経済の活性化や誘客促進につなげてまいります。

■その他の質問事項

- ・自動運転バスの実証実験について



政友クラブ

一般質問(分割)

橘田 大洋

GIGAスクール構想 に対応したよりよい教 育環境

Q タブレットやPCを使用
できるようGIGAスクー
ル構想に対応した机の導入
について。

A 現在、小中学校の教室で
使用している机につきまし
ては、小学校全25校のうち
11校、中学校全11校のうち
2校に、新JIS規格の机
を導入しております。

新JIS規格の机の導入
につきましては、財政負担
の平準化や他都市の導入手
法などを研究する中で、計
画的な導入に向け、引き続
き検討してま
いりたいと考
えております。



未登記道路

Q 市道における未登記道路
の把握と登記について。

A 未登記用地の状況は、地
図情報システムを活用し、
航空写真と地番図を重ね合
わせて確認することにより
図面上で把握しています。

対応といたしましては、
関係者からの相談や道路整
備事業等に伴う寄附を前提
として法務局への所有権移
転登記を進めております。

今後、地権者への丁寧
な説明と関係部局との情報
共有を図り、市道における
未登記用地の所有権移転の
完了に努めてまいります。

■その他の質問事項

・ AEDの設置と講習会に
ついて 他

質問
動画



介護人材確保の取組

Q 介護人材を確保するため
の本市のこれまでの取組と
今後の取組は。

A 「県央ネットやまなし合同
企業説明会」や「福祉・介
護のしごと就職面接会」を
開催し、学生と介護事業所
とのマッチング機会の創出
を図るとともに、魅力啓発
動画の作成と配信や、スキ
ルアップのための研修会を
開催してきました。

今後におきましても、介
護人材確保に向けた諸施策
を展開し、介護サービスの
充実につなげることで、介
護や医療が必要になっても
自分らしく暮らすことで
きるまちづくりを推進して
まいります。



公明党

一般質問(分割)

堀 とめほ

ペットの防災

Q 避難所におけるペットの
避難スペースの確保や訓練
のあり方、飼い主の防災力
を高めるための取組は。

A 国の「人とペットの災害
対策ガイドライン」に基づ
き同行避難の心構えや備え
の周知に加え、各地区の避
難所運営委員会に対して
ペットの屋外避難スペース
の確保を促しております。

今後におきましても、
ペットの同行避難について
考える機会を設けるなど、
日頃からの必要
な備えについて
周知・啓発して
まいります。



■その他の質問事項

・ 子宮頸がん予防について

質問
動画





こうふ未来

一般質問(一括)

廣瀬 集一

こどもまんなか実行計画「はじめの100か月の育ちビジョン」

Q 子育てには妊娠期から小学校1年生までの時期に、成長に応じて「切れ目」を生まないように育ちを支えることが重要となります。

A はじまりの妊娠期においては特定妊婦への支援、0歳児から5歳児までにおいては、新生児を対象とした先天性代謝異常等検査や各年齢の健診、乳児家庭全戸訪問事業、さらにこども誰でも通園制度の試行的事業や「5歳児健診」の創設など、様々な取組や課題に対する検討が行われていると理解しています。

特に、他の学校段階等間

質問
動画



の接続に比してさまざまな違いを有している幼児教育と小学校教育において、円滑な接続を図ることが必要であることから、5歳児からの2年間を「架け橋期」として、「幼保小の架け橋プログラム」を推進することを提案しますが、いかがでしょうか。

A 国や県の指導・助言等をもとに、甲府市教育委員会と関係部署とが連携し、幼稚園や保育所、小学校、保護者、地域住民等による当該プログラムについて話し合う会議を設置する中で、架け橋期のカリキュラムの作成に向け、取組を進めてまいります。



日本共産党

一般質問(分割)

清水 英知

個店の魅力向上への支援

Q 市内の中小企業・個人事業主を対象とした、店舗の改装工事や備品購入の費用への補助を求めます。

A 商店街に対し、LED街路灯の設置やその電気料への助成に加え、小規模企業者小口資金を利用する際の信用保証料や利子の補助、中心市街地においては、空き店舗活用事業による家賃や内装・設備工事費の助成を行っておりますことから、現時点においては、商店や事業所に対する新たな助成制度の創設は考えておりません。



賃上げへの応援

Q 賃上げを行った市内の中小企業・個人事業主を対象とした「奨励金」給付などを実施し、賃上げを応援することを求めます。

A 「がんばろう甲府！プレミアム付き商品券事業」を2回にわたり実施したほか、円滑な資金調達を支援するため、特別経営安定資金の不況対策の利用について、償還期間の延長や信用保証料の補助を行っております。今後も、事業者の皆様の事業活動を支援し、地域経済に活力をもたらすことができるよう、引き続き取り組んでまいります。

■その他の質問事項
・生活保護について 他

質問
動画





無所属

一般質問(分割)

村松 裕美

性の多様性教育

Q

来年度から中学校の教科書に入る性の多様性教育について、先生方の指導、保護者への理解、授業を受けない場合の配慮について伺います。

A

道德の教科書を活用し、性について正しく理解し、適切に行動をとることができるように指導し、適宜、保護者等にも理解を得られるよう努めております。

こうふ男女共同参画プラン

Q

アンケートから、女性自身が見えない管理職昇進などを数値だけで不平等として推進することは、女性の幸せを無視した取組だと思

A

いますが見解を伺います。女性が活躍したいと思える環境をつくりあげていくことが重要であり、男女共同参画社会の実現に向け、鋭意取り組んでまいります。

Q

少子化対策

経済的理由や子育てを負擔と感じていることが少子化につながっていると思われる、子の健やかな成長のためにも在宅育児支援金を求めたいが、見解を伺います。

A

子どもの医療費無料化や産前産後ケアセンターの利料助成など、子育て家庭に寄り添った支援に取り組んでおります。

■その他の質問事項

・予防接種のリスク周知について 他

質問動画



コラム



発酵

KOFU
HAKKOU
MARCHÉ

×



発光

こうふはっこうマルシェ☆2025

今回のコラムは、全国&地元の愉快なはっこう仲間が集まる、「はっこうマルシェ」を取り上げます。

市内には、甲州味噌、地ビール、日本における発祥の地としてのワイン等発酵食品が多く、発酵文化が根付いています。また、「光り」輝くジュエリーの産業に関してはドイツのイーダー・オーバーシュタイン市と並ぶ「世界二大宝石加工の街」で、世界的にも珍しい宝飾の集積産地であり、その出荷額は全国でもトップクラスです。

「はっこうマルシェ」はこんな特色を活かして2018年に始まった、発酵・ジュエリー・クラフトが集うマルシェです。甲府駅北口アシストエンジニアリングよっちゃばれ広場を会場に、出店者には、地元山梨のみならず全国の「はっこう仲間」が集合。コンサートやトークショーなどステージイベントも楽しめ、1万人を超える人出でにぎわいます。昨年は、初の新宿発着のワインバスツアーを実施するほか、リアルイベントの会場を甲府市歴史公園まで拡大し、お子様が楽しめる企画など、更に「はっこう」した内容で開催しました。

広聴広報委員 橘田 大洋

☆こうふはっこうマルシェ 2025☆ 令和7年3月1日(土)
「ぜひご家族皆様でご来場ください。」



「クル」って？

～令和6年度の取組状況～

①市民の意見や
要望の把握

②常任委員会の
テーマ決定

①個々の議員が収集した市民意見等

をもとに、

②各常任委員会においてテーマを決定しました。(7月)

総務委員会 テーマ：防災

民生文教委員会 テーマ：ヤングケアラーへの支援

経済建設委員会 テーマ：観光振興

環境水道委員会 テーマ：ごみの減量化

③政策研究

③政策研究

〔甲府市の現状等についての研究〕(8月)

各常任委員会において、担当部局からテーマに関する現状の説明を受け、意見交換を行いました。

〔行政視察〕(10月、11月)

常任委員会ごとにテーマに沿った視察を行いました。

視察に行ってきました

総務委員会

- 視察先：新潟県三条市・柏崎市・見附市、長野県長野市
- 視察内容：災害に強いまちづくり
トイレトレーラー など



柏崎市での視察の様子

民生文教委員会

- 視察先：愛知県豊橋市・大府市、三重県鈴鹿市、静岡県静岡市
- 視察内容：ヤングケアラーへの支援
こども未来館「ココニコ」 など



豊橋市での視察の様子

経済建設委員会

- 視察先：福井県鯖江市・越前市、京都府宮津市・舞鶴市
- 視察内容：地場産業を活用した観光への取組
観光資源を活用した観光への取組 など



宮津市での視察の様子

環境水道委員会

- 視察先：東京都町田市・八王子市・杉並区、神奈川県横浜市、群馬県藤岡市
- 視察内容：ふじおか5つのゼロ宣言
リユース容器貸出事業 など



町田市での視察の様子

「政策サイ



政策サイクルとは

甲府市議会では、議会が市政の執行に寄与するために、議案の審議における市長等への意見、政策立案における市長等への提言を循環して取り組むことを議会基本条例で規定しています。

政策サイクルのイメージ

④市民と議会の交流会 (11月、12月)

市民の意見を政策立案につなげていけるよう市民との直接対話の場として「市民と議会の交流会」を開催しました。

交流会を開催しました

〔交流会の相手〕

総務委員会	甲府市消防団、 甲府市社会福祉協議会
民生文教委員会	2月開催に向け調整中
経済建設委員会	昇仙峡観光協会
環境水道委員会	山梨県立大学学生



昇仙峡観光協会との交流会の様子



山梨県立大学学生との交流会の様子



甲府市消防団、甲府市社会福祉協議会との交流会の様子

⑤政策立案

政策研究や市民と議会の交流会での市民意見をもとに、提言する政策の概要と目標、具体的な施策や取組内容をまとめます。(11月～令和7年5月)

⑤政策立案

令和6年12月定例会 審議結果

	議案番号	件名等	議決月日	結 果	政 和 こ う ふ	政 友 ク ラ ブ	公明党	こ う ふ 未 来	日 本 共 産 党	市 民 ク ラ ブ	無所属 山田弘之	無所属 村松裕美
令和6年度補正予算	議案第87号	専決処分について(令和6年度甲府市一般会計補正予算(第5号))	12月18日	承認	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第88号	令和6年度甲府市一般会計補正予算(第6号)	〃	可決	○	○	○	○	×	×	○	—
	議案第89号	令和6年度甲府市地方卸売市場事業会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第106号	令和6年度甲府市一般会計補正予算(第7号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第107号	令和6年度甲府市一般会計補正予算(第8号)	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○	—
	議案第108号	令和6年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第109号	令和6年度甲府市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第110号	令和6年度甲府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第111号	令和6年度甲府市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第112号	令和6年度甲府市簡易水道等事業会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
条例の制定・一部改正	議案第90号	甲府市職員の修学部分休業に関する条例制定について	12月18日	可決	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第91号	甲府市職員の高齢者部分休業に関する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第92号	甲府市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第93号	甲府市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○	—
	議案第94号	甲府市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第95号	甲府市幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第96号	甲府市学校職員給与条例及び甲府市学校職員の勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第97号	甲府市道路占用料徴収条例等の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第98号	甲府市都市公園条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○	—
	議案第99号	甲府市市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第100号	企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第101号	山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び山梨県市町村総合事務組合規約の変更について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第102号	山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第113号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	×	○	○	—
	議案第114号	甲府市職員給与条例等の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案第115号	特別職の職員で常勤のものの期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○	—
	議案第116号	甲府市学校職員給与条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
人事・その他	議案第103号	市川三郷町とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	12月18日	可決	○	○	○	○	×	×	○	—
	議案第104号	富士川町とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○	—
	議案第105号	指定管理者の指定について(甲府市地方卸売市場)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	諮問第8号	人権擁護委員候補者の推薦について	〃	諮問のとおり決定	○	○	○	○	○	○	○	—
議員提出	甲議第10号	議会運営委員会委員の補欠委員の選任について	12月4日	選任	○	○	○	○	○	○	○	—
	甲議第11号	「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書提出について	12月18日	可決	○	○	○	○	○	○	○	—
	甲議第12号	ひきこもり支援基本法の制定を求める意見書提出について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	—
	甲議第13号	訪問介護報酬引下げ撤回と介護報酬引上げの再改定を早急に行うことを国に求める意見書提出について	〃	〃	○	△	△	△	○	○	○	—

○賛成 ×反対 △棄権

※公明党の兵道顕司議員、無所属の村松裕美議員は、一身上の都合により12月18日欠席



甲府市議会会派等

◎は会派代表者（12月18日現在）

政和こうふ ◎興石 修 金丸三郎 岡 政吉 山中和男
 末木咲子 小沢宏至 鮫田光一 川崎 靖
 鷹野弘貴 中 崑 寿
 政友クラブ ◎小澤 浩 荻原隆宏 鈴木 篤 坂本信康
 長沼達彦 深沢健吾 橋田大洋
 ※議長の長沼達彦議員は採決に加わりません

公 明 党 ◎兵道顕司 長沢達也 堀とめほ 岡田真姫
 こうふ未来 ◎神山玄太 廣瀬集一 藤原伸一郎 清水一成
 日本共産党 ◎木内直子 内藤司朗 清水英知
 市民クラブ ◎山田 厚 依田勝見
 無 所 属 山田弘之
 // 村松裕美

◎人事案件については、諮問のとおり決定されました。

◆人権擁護委員候補者の推薦について
 江上達雄

◆議会運営委員会委員の補欠委員の選任者
 橋田大洋

（敬称略）



市民の声を反映して

請願又は議員自らの提案に
 基づき、議会の意思を決定
 し提出します。



各意見書の
 内容はこちら

○「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 文部科学大臣

○ひきこもり支援基本法の制定を求める意見書

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 厚生労働大臣

○訪問介護報酬引下げ撤回と介護報酬引上げの再改定を早急に行うことを国に求める意見書

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣

令和6年12月定例会 請願審査結果

番 号	件 名	付託委員会	結 果
第 6 - 4 号	訪問介護報酬引き下げの撤回等を求める請願	民生文教	採 択
第 6 - 13号	「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の請願	//	//
第 6 - 14号	「ひきこもり支援基本法の制定を求める意見書」の提出を求める請願	//	//
第 6 - 15号	訪問介護費の引き下げ撤回と介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを国に求める意見書提出に関する請願	//	//
第 5 - 8 号	「保育士配置基準改善と大幅な賃金引き上げを求める意見書」の採択を求める請願	民生文教	継続審査
第 5 - 20号	自治体職員の多忙化を防止し丁寧な市民対応を求める請願	総 務	//
第 5 - 22号	社会保障の根幹を揺るがす医療扶助の国保等への加入に対する請願	民生文教	//
第 6 - 2 号	困難な問題を抱える女性への支援に必要な施策を講じることを求める請願	総 務	//
第 6 - 8 号	国の指示権拡大の「地方自治法改正法」に厳しく運用規制を求める請願	//	//
第 6 - 9 号	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願	経済建設	//
第 6 - 16号	はたらく女性への健康配慮措置をもとめる請願	//	//
第 6 - 17号	物価高騰期において早期に全国一律の最低賃金の引き上げを求める請願	//	//
第 6 - 18号	持続可能な農業の発展を築き、食料自給率を高めるための請願	//	//

請願・陳情等の提出期限のお知らせ

甲府市議会基本条例に、請願者等に説明機会を設けることができることが規定されました。
 令和 7 年 3 月定例会審査分の請願・陳情等の提出は、2月18日（火）までをお願いします。

議会日誌

10月11日(金)	正副委員長会議	12月9日(月)	聴広報委員会、広聴広報委員会(広報部会)
10月22日(火)	総務委員会行政視察、民生文教委員会行政視察	12月10日(火)	本会議(質疑及び市政一般質問)
10月24日(木)		12月11日(水)	本会議(質疑及び市政一般質問、各常任委員会付託)、経済建設委員会、民生文教委員会
10月31日(木)	議会運営委員会	12月13日(金)	常任委員会(総務・民生文教)
11月1日(金)	11月臨時会開会、本会議(提案理由の説明、各常任委員会付託)、総務・民生文教委員会、本会議(各常任委員長報告、討論、採決、修正議案の動議提出)、議会運営委員会、本会議(修正動議提案理由説明、採決)、11月臨時会閉会、広聴広報委員会(広報部会)	12月16日(月)	経済建設・民生文教委員会連合審査会、常任委員会(経済建設・環境水道)
11月5日(火)	経済建設委員会行政視察	12月18日(水)	議会運営委員会、本会議(各常任委員長報告、討論、採決、提案理由の説明、各常任委員会付託)、総務・民生文教・経済建設・環境水道委員会、本会議(各常任委員長報告、採決)、12月定例会閉会、広聴広報委員会
11月6日(水)	環境水道委員会行政視察	12月19日(木)	市民と議会の交流会(昇仙峡観光協会)
11月7日(木)		12月23日(月)	市民と議会の交流会(甲府市消防団、甲府市社会福祉協議会)
11月8日(金)		12月24日(火)	民生文教委員会
11月21日(木)	会派代表者会議	12月26日(木)	正副委員長会議、広聴広報委員会
11月28日(木)	議会運営委員会		
11月29日(金)	総務委員会、市民と議会の交流会(山梨県立大学学生)		
12月4日(水)	議会運営委員会、12月定例会開会、本会議(提案理由の説明)、会派代表者会議、広		

お知らせ!

Information

令和7年3月定例会の「**市政一般質問3日間の開会時間は午前10時**」となります。傍聴にお越しの際や、テレビでの議会中継をご覧になる際にはご注意ください。
 なお、定例会の日程につきましては開会日のおよそ2カ月前から甲府市議会のホームページに掲載いたしますので、ご確認ください。
 市政一般質問以外の本会議は、午後1時からの開会です。

3月定例会の予定

月	火	水	木	金	土	日
2/24	25	26	27	28	3/1	2
		本会議(開会)	休会	休会		
3	4	5	6	7	8	9
本会議(10:00~)	本会議(10:00~)	本会議(10:00~)	休会	常任委員会		
(市政一般質問)	(市政一般質問)	(市政一般質問)				
10	11	12	13	14	15	16
常任委員会	休会	本会議	予算特別委員会	予算特別委員会		
17	18	19	20	21	22	23
予算特別委員会	予算特別委員会	予算特別委員会	予算特別委員会	予算特別委員会		
24	25	26	27	28	29	30
休会	本会議(閉会)					

本会議の内、開会日及び市政一般質問を行う3日間はNNS(10ch)やインターネットにて中継します。



無料アプリ「マチイロ」を利用して、スマートフォンなどで、いつでも甲府市議会だよりが読みいただけます。

※通信料は利用者負担となります。
 ※表示される広告の内容については、一切責任を負いません。

編集後記

今回の企画ページは、他自治体からの行政視察について取り上げました。一昨年から新型コロナウイルス感染症が5類感染症となり他自治体から甲府市への行政視察も増えています。甲府市はどのような施策が目まぐるしく変わっているのかを改めて知ることができました。

そして、コラムでは「はっこうマルシェ」を取り上げました。甲府市に根付いている「はっこう=発酵と発光(ジュエリー)」文化、地元にいるとなかなか気が付かない甲府の誇るべき点を市民の皆様にも感じていただけたらと思います。

広聴広報委員 木内直子

甲府市議会広聴広報委員会

委員長：末木咲子 副委員長：小澤 浩

委員：川崎 靖 鷹野弘貴 中島 寿 深沢健吾 橘田大洋 堀とめほ 岡田真姫 清水一成 木内直子 依田勝見

(令和6年11月21日付けで兵道顕司議員から、岡田真姫議員に変更となりました。)

甲府市議会ホームページ・Eメール

URL <https://www.city.kofu.yamanashi.jp/shise/gikai/index.html>

Email gikai@city.kofu.yamanashi.jp



(モバイル)



(フェイスブック)